

# まちの福祉防災 ガイドライン

( 平成22年5月 )

T . N . C . A



鳥羽野々上自治会

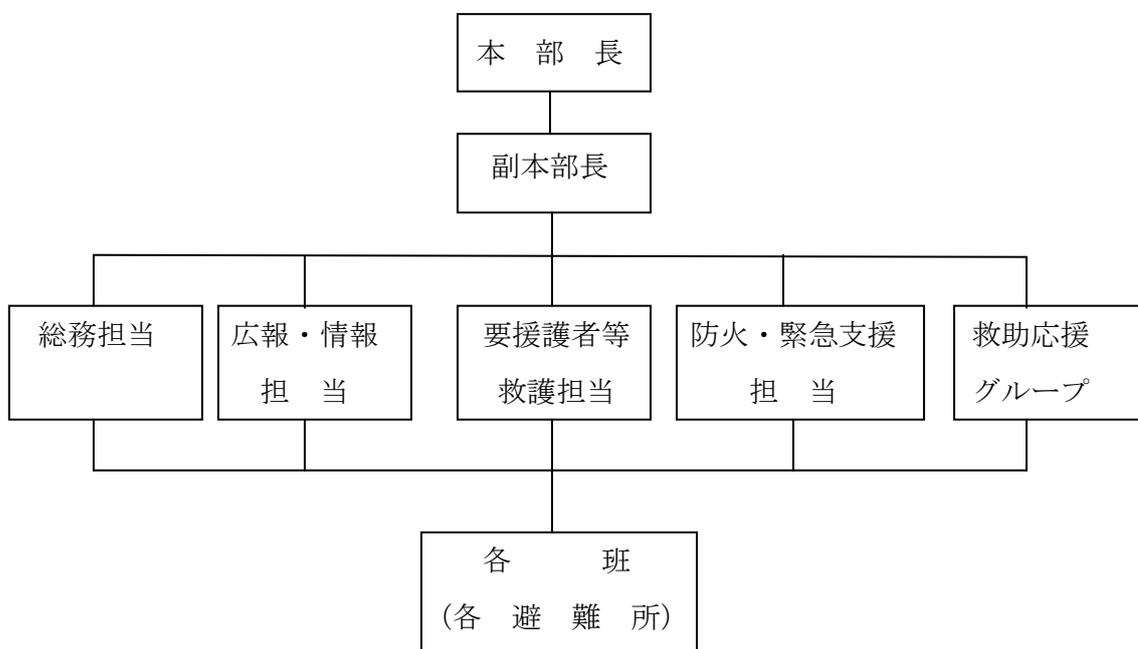
## 目 次

1. 防災マニュアル策定のねらい	・・・・・・・・	P. 1
2. 地区防災組織（地区災害対策本部）	・・・・・・・・	P. 1
(1) 組織図	・・・・・・・・	P. 1
(2) 各担当の役割	・・・・・・・・	P. 1・2
3. 地区防災体制	・・・・・・・・	P. 2
4. 避難支援ネットワーク	・・・・・・・・	P. 3
5. 震災時の連携図（標準的ケース想定）	・・・・・・・・	P. 4
6. 避難訓練の実施	・・・・・・・・	P. 5
(1) 訓練の基本的考え方	・・・・・・・・	P. 5
(2) 訓練で考えられる内容（訓練マニュアル記載事項）	・・・・・・・・	P. 5
7. 防災関係書類配布	・・・・・・・・	P. 5
8. 安否確認名簿の様式（校区、地区災害対策本部提出用）	・・・・・・・・	P. 7
9. 地区福祉防災マップづくり	・・・・・・・・	P. 8

災害は、忘れた頃にやってきます。いざという時に、皆さん一人ひとりの素早い行動と防災の知識が、そして、みんなで共に助け合い支え合うことが、大切な命を守ります。その時の備えとしてこのガイドラインをつくりました。

## 2. 地区防災組織（地区災害対策本部）

### （1）組織図



### （2）各担当の役割

担 当	平 常 時	災 害 時
本 部 長	本部の総括	1. 本部の総括 2. 各担当、班長の活動に対する指揮、監督
副 本 部 長	本部長の補佐	本部長の補佐

総務担当	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各担当間の総合調整</li> <li>2. 校区本部との連絡調整</li> <li>3. 会館放送設備、消火器、警報設備等の保全、管理</li> <li>4. 防災資機材の保全、管理</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 校区本部への各種支援要請、被災状況等の報告</li> <li>2. 校区本部との連絡調整</li> <li>3. 各担当間の総合調整</li> </ol>
広報・情報担当	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 防災講座の開催</li> <li>2. 防災知識の普及啓発</li> <li>3. 防災情報の収集・提供</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 災害発生放送による地区内への情報発信</li> <li>2. 災害情報の収集とその他地区内への情報提供</li> </ol>
要援護者等救護担当	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地区防災計画の策定</li> <li>2. 防災マップ作成のとりまとめ</li> <li>3. 避難訓練の実施</li> <li>4. 要援護者等名簿の作成</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 要援護者等(非自治会員含む)の安否確認、救護</li> <li>2. 要援護者等(同)の校区避難所への誘導、医療機関への搬送</li> <li>3. 地区内相互支援の呼びかけ</li> </ol>
防火・緊急支援担当	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 防火講座の開催</li> <li>2. 防火知識の普及啓発</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 消火活動</li> <li>2. 消防機関への支援要請</li> <li>3. 各班、各避難所への救助支援</li> </ol>
各班(各避難所)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各班防災マップの作成、配布</li> <li>2. 各班内住民の防災講座への参加、各種防災情報の共有化の推進</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 被災者(非自治会員含む)の安否確認、救護</li> <li>2. 被災者(同)の校区避難所への誘導、医療機関への搬送</li> <li>3. 地区内相互支援の呼びかけ</li> </ol>
救助応援グループ	—————	救出、消火、救護等緊急時の各種支援

### 3. 地区防災体制

地区防災組織の中で、協議して決定する。

#### 4. 避難支援ネットワーク

## 5. 震災時の連携図（標準的ケース想定）

## 6. 避難訓練の実施

### (1) 訓練の基本的な考え方

避難訓練は、可能に限り、現実に近い状態を想定した実践形式をもちいて、原則として、毎年度1回程度、鳥羽まちづくり協議会と連携し実施する。

### (2) 訓練で考えられる内容（訓練マニュアル記載事項）

#### ① 安否確認の実践

- a, 各班又は各個人による安否確認（向こう三軒両隣の確認行動）
- b, 地区避難場所における安否確認の手続き

#### ② 消火活動の実践

- a, 消火器等の使用講習
- b, バケツリレー消火活動
- c, 消防機関による地区内設備点検、放水訓練

#### ③ 被災者誘導、搬送の実践

- a, 車いす、担架等による誘導
- b, 地区防災福祉マップの安全経路による誘導等

#### ④ 防災情報通知の実践

- a, 鳥羽野々上会館からの放送による災害発生の発信
- b, 家屋倒壊、火災発生等の状況通知

#### ⑤ 各班と地区本部との連携の実践

- a, 各班から地区本部への支援要請（家屋倒壊、火災、ケガ人発生時等）
- b, 各班長から地区本部への被災者状況報告

#### ⑥ 地区本部と校区本部との連携実践

- a, 地区本部から校区本部への支援要請（家屋倒壊、火災、ケガ人発生時）
- b, 地区本部から校区本部への被害者状況報告

7. 防災関係書類配布.

区 分	防 災 ガイドライン	緊 急 連絡網	全 域 マップ	班 マ ッ プ		要援護者 等名簿	備 考
				要援護者 等記載	同左記載 なし		
本 部 長	○	○	○	○		○	
副 本 部 長	○	○	○	○		○	
各 担 当 主 任 (代行含む)	○	○	○	○		○	
民 生 児 童 委 員	○	○	○	※ ○		※ ○	※ 担当区域 のみ
各 班 長	○	○		※ ○		※ ○	※ 所属班 のみ
ボランティア 小鳥の会 会長	○	○	○	○		○	
消 防 班 長	○	○	○	○		○	
各 担 当 補 佐	○	○	○		○		
民生児童 協力委員	○	○	○		※ ○		※ 担当区域 のみ
自 治 会 員	○	○			※ ○		※所属班 のみ
非 自 治 会 員 ( 要 援 護 者 )		○			※ ○		※ 所属班 のみ
会 館 内 掲 示 用			○				
掲 示 板 掲 示 用			○				

8. 安否確認名簿の様式（校区、地区災害対策本部提出用）

安 否 確 認 名 簿						( 班 )
氏 名	性別	年齢	住 所	親 族 等 連 絡 先		被 災 状 況
	1.男 2.女		1. 鳥羽 2. 野々上2丁目 3. 野々上3丁目 4.	氏名  TEL	( ) —	1.身体 2.家屋等 ①倒壊 ②火災 ③
	1.男 2.女		1. 鳥羽 2. 野々上2丁目 3. 野々上3丁目 4.	氏名  TEL	( ) —	1.身体 2.家屋等 ①倒壊 ②火災 ③
	1.男 2.女		1. 鳥羽 2. 野々上2丁目 3. 野々上3丁目 4.	氏名  TEL	( ) —	1.身体 2.家屋等 ①倒壊 ②火災 ③
	1.男 2.女		1. 鳥羽 2. 野々上2丁目 3. 野々上3丁目 4.	氏名  TEL	( ) —	1.身体 2.家屋等 ①倒壊 ②火災 ③
	1.男 2.女		1. 鳥羽 2. 野々上2丁目 3. 野々上3丁目 4.	氏名  TEL	( ) —	1.身体 2.家屋等 ①倒壊 ②火災 ③
	1.男 2.女		1. 鳥羽 2. 野々上2丁目 3. 野々上3丁目 4.	氏名  TEL	( ) —	1.身体 2.家屋等 ①倒壊 ②火災 ③
	1.男 2.女		1. 鳥羽 2. 野々上2丁目 3. 野々上3丁目 4.	氏名  TEL	( ) —	1.身体 2.家屋等 ①倒壊 ②火災 ③

※ 用紙保管場所は、鳥羽野々上会館西側設置のロッカー内とする。

## 9. 地区福祉防災マップづくり

別紙「鳥羽野々上地区福祉防災マップ作成要領」参照